

東大精研会 技術講演会 開催のご案内

2023年6月20日(火) 15:30-17:20

オンサイト：東京大学 本郷キャンパス 工学部14号館1階141講義室

オンライン (Webex) 開催：<https://utelecon.webex.com/utelecon-jp/j.php?MTID=m909dc74a07bf8015a064b61bfa84263e>

●15:30-15:55

ヒトの運動メカニズムの理解と診断・支援機器の開発

東京大学大学院 新領域創成科学研究科 人間環境学専攻
准教授 安琪さま

少子高齢化社会において低下した運動機能の改善は重要な課題です。私の研究室ではヒトの運動メカニズムを理解する基礎研究から診断システムや支援技術の開発という応用研究を行っており、近年の研究成果について紹介いたします。



●15:55-16:20

触覚センサによる手足情報の見える化

タッチエンス株式会社
代表取締役社長 丸山尚哉さま

医療、ヘルスケア、スポーツなど様々な市場で、ヒトの動きの見える化技術が求められている。今回は、東京大学の特許技術を活用して製品化した世界最小の6軸触覚センサを搭載したセンサシューズとセンサグローブについて紹介する。



●16:20-16:45

微小電極アレイによる神経活動計測と応用

東京大学大学院 新領域創成科学研究科 人間環境学専攻
准教授 榛葉健太さま

微小電極アレイは多数の電極を培養皿に組み込んだ計測デバイスであり、神経細胞の活動を長期的に計測できることから、基礎研究から創薬まで広い分野で利用されています。今回の講演では、技術の概要と応用例を紹介します。



●16:45-17:10

CMOS微小電極アレイ

ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社
第1研究部門3部6課 統括課長 西直樹さま

創薬における様々な課題を解決するためにソニーの持つCMOSイメージセンサの技術をふんだんに取り込み、他社では簡単には実現出来ない高密度大面積の微小電極アレイを開発しました。そのデバイスにより取得したデータとその技術を紹介します。



● **工作室見学・演習のご紹介** 17:10-17:30 (工学部14号館地階工作室)

● **留学生懇親会・情報説明会** 18:00-20:00 (山上会館1階談話ホール)

第一線で活躍されている企業の方と学生のみなさんの交流を目的として実施します。

* 学生のみなさんの聴講も歓迎いたします *



東大精研会では、学科OB・企業会員・教員・学生のみなさんが交流をはかり親睦を深めるイベントを定期的 to開催しています。ぜひご参加ください。